

Le Semeur

【ル スメール】 = 種をまく人

【教育相談】の種をまく人でありたい
こどもの心に【愛の種】をまきたい
自分の心に【ゆとりの種】をまきたい

日本学校教育相談学会山梨県支部 会報

発行 2018年度 No.4 10月14日

発行者 山梨県支部事務局

発行所 事務局 アトリエ「レイ」

住所 甲府市国母 4-21-6

平成30年度 第4回研修会の概要

10月13日(土) 14:00から韮崎市民交流センター ニコリ (JR中央線韮崎駅前)にて第4回研修会を実施しました。今回は、総合教育センターの指導主事佐野和規先生より「子どもたちの関係性を育てるソーシャルスキル/アサーション トレーニング」と題してご講義いただきました。まず、先生ご自身のご経験から、発達障害のある児童生徒に対して、有効な手段である応用行動分析がなかなか現場で使われていないという点が指摘されました。また、行動療法やSSTについては、高等学校で実際に行った結果として、事前事後で優位にソーシャルスキルが上がったという点についてもご紹介いただきました。さらに、体験を交えてのアサーショントレーニングでは、初めての参加者も楽しく、熱心に取り組むことができました。

1 研修会テーマ

「子どもたちの関係性を育てるソーシャルスキル/アサーション トレーニング」

講師 総合教育センター指導主事 臨床心理士 学校心理士

佐野 和規 先生

2 研修会内容

(1)問題を抱える子供への対処法

①応用行動分析

先行条件→後続条件→先行条件と後続条件を調整する

②ソーシャルスキルトレーニング

聞くスキル 話すスキル 感情に気づくスキル 感情をコントロールするスキル
共感するスキル

(2)SSTの体験と実際

①「気持ち」を相手に伝えるワーク

②日常の中でのSST、

③高校生に対するSSTの賞賛

(3)アサーショントレーニング

①自己主張チェックリスト

②「さわやかさんになるために」(演習)

(4)HSC・HSP

トレーニングによる脳への影響と治療の可能性

3 参加者の感想(アンケートより抜粋・要約)

- ソーシャルスキル、アサーショントレーニングについてあらためて深く学ぶことができました。理論に基づいて、継続的に取り組むことが大切だと思いました。脳科学の話もあり、大変参考になりました。ありがとうございました。

- 情報盛りだくさんで勉強になりました。アサーションのソーシャルスキルの勉強ができたらいいと思いました。
- 教師だけでなくご家族にも参加してほしいと思いました。
- 自由な発言や質問を認めてもらいながら演習ができたのでとても充実していました。学校でも実践できる十分な情報でした。
- 子供たちは言葉が足りずトラブルになることが多くあります。アサーショントレーニングや SST を行う中で、良好な人間関係を作っていきたいと思います。
- 演習がとても勉強になり、自分だったらどうするか考えられました。ピア・サポートや PBIS を取り入れていきたい。まずは自分がやってみて効果を伝えたい。
- 「こころ」ではなく「行動」にアプローチする一連の方法に一貫性を感じました。特に思春期の多感な時期は心を扱うよりも、行動の方がアプローチしやすい場合も多いのだろうなと思いました。一方で「感情」をあらわす言葉について説明するという、いわば心と行動をつなぐワークも用意されており、大変充実した内容でした。ありがとうございました。



○今後の予定

12月1日（土）14：00～16：30

第5回研修会 「問題を解決する」

～アドラー心理学に基づくクラス 会議の考え方と実際

講師 ガイダンスカウンセラー

泉小学校教諭

佐藤 丈

場所 韮崎市民交流センター「ニコリ」（韮崎駅前）

○ホームページアドレスについて

<https://kyouikusoudangakkai-yamanashi.jimdofree.com/>

こちらにアドレスが変更になりました。お気に入りに登録して、アクセスしてください。

○学校教育相談基礎講座

山梨県支部では、学校教育相談基礎講座として本年度7回の研修会を計画し実施しています。将来、学校カウンセラーの資格を取得したい方、基礎的な知識や手法を身に付け、生徒指導や学級経営に生かしたい方などは是非ご参加ください。受講料は必要ありません。詳しいことについては、日本学校教育相談学会山梨県支部のHPをご覧ください。

○入会申し込みについて

当学会への入会資格は数年前に全て撤廃され、興味のある方ならどなたでも入会できるようになりました。研修会の様子を見たい方は、研修会当日直接おいでいただくか、事務局の佐藤までご連絡ください。

（文責 佐藤 丈）